

共催フォーラム

NPO法人キャンサーリボンズ
第18回日本緩和医療学会学術大会

6月21日はがん支えあいの日

—生きることは、自分を表現すること—

お電話でお申込みください

開催日 6月21日(金)14:15~16:00

会場 第8会場 会議センター 3F

14:15~14:20 開会挨拶 第18回日本緩和医療学会学術大会 大会長 東口 高志

14:20~14:50

対談 「自分らしさを装う」

コシノジュンコさん(ファッションデザイナー)

岡山 慶子さん(NPO法人キャンサーリボンズ副理事長)

患者さんの気持ちを引き立てる装いとはどんなものか、また、コシノさんのお母様を主人公とした昨年度のNHK連続テレビ小説「カーネーション」にまつわるエピソードなどお話をうかがいます。



14:50~15:15

講演 「自分らしさを支える—痛みとQOL調査から見てきたもの—」

横山 智央(厚生中央病院、呼吸器・腫瘍内科医長、外来化学療法センター長)

がん性疼痛緩和推進コンソーシアムとキャンサーリボンズが協働で実施したがん患者さんを対象とした調査結果から、痛みは身体機能を低下させるだけでなく、気分・情緒、経済的問題に影響を及ぼし、QOLを低下させることが示唆されました。



15:20~16:00

朗読 「自分を語る・言葉を紡ぐ」

青木 裕子さん(一般社団法人 軽井沢朗読館館長、元NHKアナウンサー)

大反響を呼んだ朗読CD「あなたには、明日、生きる意味がある」の中から数編と、今回がん体験者やそのご家族、ご関係者の方から募集したメッセージを朗読します。朗読を通じた言葉と声の力を、是非体験してください。



ご参加の皆様には、
がん支えあいのシンボルマークであるアイリスの花
「あなたが大切」が花言葉)のピンバッジを1個、
または著名な動物写真家 岩合光昭さんによる
ポストカードセットをお持ち帰りいただきます。



協賛

アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)、株式会社スヴェンソン、ロート製薬株式会社、
がん性疼痛緩和推進コンソーシアム(塩野義製薬、帝國製薬、テルモ、日本新薬、久光製薬)